

笑顔は健康、健康は幸せ

このまちで、ずっと笑って

暮らせることが幸せの証——



増え続けることが予想される介護の需要。労働者の数が減っていることから、2025年には全国で38万人ほどの専門職が足りなくなるというわれています。

今までは支え手、受け手という関係で介護が成り立っていました。これからは住民が他人事を「我が事」としてとらえ、人と人が「丸ごと」つながることが求められています。いきいきクラブの活動もその一つです。

健康。それは病気や障害の有無にかかわらず、毎日を笑顔で過ごせること。いきいきクラブという通いの場で住民が会話を交わし、多くの笑顔が生まれています。一人一人の笑顔が住民同士のきずなを生み、まちづくりに必要な助け合いの心を育てています。まわりを見渡してみてください。きっと、あなたのそばには、笑い合うことのできる仲間がいるはずです。

いつまでも自分らしい生活を送り続けるために。まずは家の外に出て、仲間づくりから始めてみませんか？

あなたも活動しませんか？
■ 少人数から可能、いきいきクラブの開設は保健福祉課（☎0966-43-4112）まで

だれでもかよえる「かようクラブ」
内容…いきいき百歳体操などの筋力運動
時間…毎週火曜日 午後1時30分～
場所…保健センター

ものづくりで介護予防「木楽話笑」
内容…季節の行事のもの作りなど、創作活動
時間…毎週木曜日 午後1時30分～
場所…保健センター
※かようクラブと木楽話笑はだれでも参加できます

介護予防サポーター養成講座
秋ごろに開催予定。日程は旬報でお知らせします。

特集 笑顔支える地域の輪(完) 1

